

みんなで歌おう！誇り高く！

ULTRAS MATSUMOTO

コール&ソング

松本山雅コール(基本その1。大きな声で！)

マツモト ヤマガ ●● ●● ●

松本コール(基本その2。地元への愛を込めて)

マ・ツ・モト！マ・ツ・モト！…

【NEW!】カモン(ゴールを呼びこもう！)

カモンガズ！カモンガズ！…

ガズ！(みんな頭の上で手拍子を)

●● ●●● ●●●● ガズ！

【NEW!】We are GANS!(勝ち誇れ！)

ウイー・アー・ガズ！ウイー・アーマンズ！

中央線(入場時に。マフラーを回せ！)

オーオオ オオッパー(×2)

勝利を目指して さあ行くぞ山雅

走り出せ 松本山雅 捱み取れ 今日の勝利を

リボルバー(フルツニアイタリア語で頑張れ！)

松本山雅フルツア！(×4)

はじける山雅 僕たちの誇り GO ! GO ! LET'S GO !

O.P.KING(拮抗した展開の時に)

オオオッオ オオオ 松本山雅(×2)

戦え山雅 僕たちの山雅(×2)

山雅ゴール(ゴールが欲しい時に)

山雅ゴール ラララ ラーラーラ(×4)

バモバモ(バモスニスペイン語でさあ行こう！)

バモバモス山雅(×2)バモス山雅(×2)

カーナバル(どこにだって響かせろ！)

オーレー(×5)○○に響かせる

俺らの歌を ウィーアーマンズ！

※○○は「アルウィン」など、試合会場や地名。

蹴散らせ(例えどこが相手だって。蹴散らせ！)

いけいけ松本 勝利を信じて 蹴散らせ○○ 僕らと共に

※○○は相手チーム名

緑の勇者(前向きに歌おう！)

共に走れ 戦え山雅 勝利目指し 緑の勇者 バモス！

族(俺たちが松本だ！という気持ちを胸に)

オレオレ俺たち 松本バモス山雅(×2)

日曜日よりの使者(定番。みんなで歌おう！)

松本山雅の 選ばれし者たちよ

勝利を掴もうぜ シャラーラーラ…

エリーぜ(オオオーの部分は拳を突き上げて)

行けよ最後まで 走れ松本

勝利をこの手に 僕たちの元に オオオ…

GO WEST(何度も立ち上がりなれ！)

スタンドアップ！ ウィーアーマンズ！(×4)

人にやさしく(魂を見せて戦え！)

気持ちちは一つ 戦え山雅

失うものは無いさ 松本の魂を見せようぜ！

終わらない歌(みんなのために歌おう！)

俺たちの歌を歌おう！ 俺とお前と友のため！

俺たちの歌を歌おう！ 握ぎ無き誇りのために！

イージュー(目指すのは1番のみ！)

山雅の勝利を 山雅の優勝(昇格)を

俺たちは信じてる ララララララ…

【NEW!】SEE OFF(新曲です。存分に荒れ狂え！)

止まねえ 俺たち松本 罠れろ 荒れ狂え

ラララ… 叫び！(オイ！)歌え！

【NEW!】勝利の街(新曲。勝ち誇り歌おう！)

松本 俺の誇り 勝利の 道ゆく街

さあ行こうぜ 緑の友よ 還かなる頂へと オー

<プレイヤー>

1 大野 恭穂(愛称はディーノ)

ディーノディーノ！ディーノディーノディーノ！

13 三本哲 崇(鉄壁のDF。俺たちのサンボン)

サンボンスケ！(×2)俺たちのサンボン！

18 川上 耕平(ディフェンスター。最終ラインの砦)

川上 耕平 お前が 砦さ！ 勝利の ために 強く強く！

28 矢畠 智裕(熱いハートにクレバーな守備)

ヤ・ハ・タ ウォーオー！ ウォーオー！

5 斎藤 智闇(ピッチをどこまでも走る！)

走る走る トモハル！ オオオー 俺たちのトモハル！

7 土橋 宏由樹(チームの大黒柱)

オーレオー ドパン ヒロユキ(×3)

16 宮田 潤一(地元の星。俺らのアイドル)

ミヤタ ジュンイチ ララララ(×3) 行こうぜ俺らのミヤタ！

8 小沢 修一(魅惑のテクニシャン)

輝け俺らの誇り シュウイチ！ シュウイチ！

共に上を目指し行こう！ シュウイチ！ シュウイチ！ オー…

9 保利 祐介(決めろ！ ヤスゴール！)

勝ちたいときにはヤスゴール！

ヤスマヤスマヤスマゴール！

10 白尾 秀人(チーム1のエースストライカー！)

オーラー オー オー 白尾ゴール！ 白尾ゴール！

25 奈良 安剛(一度見れば虜！ ファンタジスタ！)

俺たちのナラが 今日もゴール決めて

ガズを勝利に導くゴール！

come on サポーター大歓迎！！

you! ウルトラス松本は仲間を常時募集しています。

興味のある方はお気軽に近くのゴール裏まで！

We are
Gans!

みんなで歌おう！誇り高く！

ULTRAS MATSUMOTO

コール&ソング

ULTRAStyle 01 2007

Free Paper For Gans Junkies
Design by ULTRAS MATSUMOTO

MATSUMOTO YAMAGA F.C.

VS
UEDA GENTIAN

HFL DIVISION 1 week 1

戦国北信越リーグ

開幕

今日の
テーマ
サポーター
について

目指すはただ一つ！ 頂のみ！

戦え！ 松本！！

ULTRAStyleは
サポーターの
サポーターによる
サポーターのための
フリーペーパーです。

※だからオフィシャルとは
何の関係もありません。

コール リーダーの コラム。

テレビで見た風景

実家にいる時の僕の楽しみは、専らCS放送でサッカーを見ることが多い。その際によく見るのがイングランドのプレミアリーグである。と言っても、別に好きなチームや選手はないし、特別やっているサッカーが好みなどではない。プレーのみの話ならば、むしろスペインのリーガエスパニョーラの方が僕の好みだ。しかしそれでも僕は、早くしてリーガよりは、夜更かしてプレミアをいつも選んでしまう。

その理由は、フィールドではなくスタンドにある。ナイスプレーに送られる盛大な拍手。相手がショットを外したときの大げさなアクション。ここぞという場面で大合唱されるチャント。そしてゴールが決まった時の大歓声。一つ一つのアクションが異様に大きい。そんなファンの思い思いの声に押され、必死でプレーする選手たちを見て、更にファンが盛り上がる。そうやって互いにボルテージを高め合い、共に勝利を目指す光景に、ついいつ目が留まる。

そんなイングランドのスタジアムの雰囲気は、サポーターの一つの理想系だと思う。そ

して、まだまだスケールこそ小さいが、それを思い起こさせるような雰囲気を持つのが、この松本山雅のホームゲームだ。

例えは去年の天皇杯1回戦の同志社大学戦。1662人もの観衆を集めて行われたこの試合は、まさに死闘と呼ぶに相応しい試合だった。山雅は前半から何度もゴールを奪い、唯一のビンチを決められ失点。後半になって白尾のゴールが決まり追いついたのも束の間、ドッティが不可解な判定で一発退場。この苦境に6月某日の悪夢を思い出した人も多かったと思う。

しかし、この日の山雅は違った。諦めなど微塵も見せず、嫌なムードを吹き飛ばすかのように、必死のプレーを見せたのだ。激しくボールに喰らい付き、勝利だけを目指し攻め続ける選手たち。そしてファンもまた、そんな選手たちを目の当たりにし、いつも以上に熱いサポートを繰り広げはじめる。ゴール裏だけじゃない。メインスタンドの住人たちも大きな声援を送る。スタジアムの熱気が一つに混じり合っていく。

4分。同志社も一人退場。その接触で痛んだ川上に自然発的に巻き起こる彼のチャント。それを受け立ち上がる川上。大きな拍手。一人一人が自分の意志でチームをサポートしていた。かける。戦える。勝つ。そんな雰囲気がスタジアムを包み込んでいくようだった。

延長戦。そして開始2分での失点。しかしファンは全く折れず、熱い声援を送り続け

る。その期待に選手たちもすぐに応えた。修一が見事なシートを突き刺して再び同点。更に沸き、熱狂するスタジアム。大きな声援を受け、最後の力を振り絞って戦う選手たち。そこには確かに、あのプレミアリーグを思わせる空気があった。

そしてPK戦。ゴール裏にはいつの間にか、普段の何倍も人が集まっていた。チームに最後の押しをするために、ゴール裏に皆が詰め掛けたのだ。こうなれば後はこっちのものだ。同志社の4人目以外は全員成功で迎えた同志社の5人目。これを止めれば勝てる。ゴール裏からはディーンへの大声援と、相手への大ブーイング。緊張の瞬間。そして、相手のキックをディーンが弾き出した。

歓喜が爆発した。絶叫がこだまする。みんなが飛び跳ねる。見ず知らずの人とも抱き合って喜ぶ。やった！勝った！僕らは勝ったんだ！そして歌われる勝利の歌。みんなで歌った「日曜日よりの使者」は、最高の響きだった。

今年も、たくさんの試合がアルワインで行われる。一つ一つが、未来へつながる大事な試合だ。その一つ一つの試合で、スタンドのみんなの声はきっと、あの日のように選手の力になるだろう。だから、勝利を掴むために選手に大きな声援を送って欲しい。思い思いの、心の底からの声援を。そして、みんなで作り出そう。僕らの、アルワインの雰囲気を。

【うへい】

サポーター コラム

きっかけ

山雅の試合を初めて見たのは一年前、フェルヴォ石川とのホーム開幕戦。初観戦にもかかわらず、試合後半にはゴール裏の最前列で飛び跳ねてた記憶があります。

松本山雅というクラブが故郷からJリーグを目指していると知ったのは確か二年ほど前のこと。地元にはアルワインというすばらしいスタジアムがあるということを知っていたこともあり興味を惹かれました。でも応援に行こうとは思わなかった。たまたま結果を調べる程度。それでも調べていくうちにまだ見ぬチームへの期待は高まってきました。

「どうやら二部リーグで優勝したようだ」「元Jリーガーも何人もいるっぽい」

「何かサポーターまでいるらしい」

そうこうしているうちに偶然にも山雅のサポーターだといふ人らと知り合うことができ、どうせなら一回行ってみようと去年の開幕戦を見に来たというわけです。

そこで目にした光景は期待に違わぬも

のでした。Jリーグの試合に比べれば確かにプレーのレベルは低い。観客も少ない。運営も稚拙かもしれない。ただ、選手、サポーター、ボランティア…そこに関わっている人たちから感じられる熱っていうのは、普段よく行くJのスタジアムでは到底感じることができないものでした。なにかもの凄くパワーをもらえたのを覚えています。

いまから思えばサポーターってものに憧れていたんだと思います。心から応援できるチームを探していたというか。今まで間違いくらい松本山雅は僕にとって唯一無二のチームになりました。

松本山雅を好きになった理由は人それぞれだと思います。それは当然といえば当然のこと。でもきっかけは何であれ「松本山雅」というキーワードに老若男女の区別なくアルワインに集まり、みんなでひとつのことによくなれるってとても素敵なことだと思いますか？去年一年でも本当に多くの仲間と知り合うことができました。きっと今年もさまざまな人の出会いがあるでしょう。そしてこの仲間を増やしていくことが選手の力になるんだと信じています。

今年も長くて短いシーズンが始まります

サポ★インタビュー ～ばらさん編～

ゴール裏の住人にクローズアップするこのコーナー。初回のゲストはUMの太鼓叩き。そして横断幕作成のスペシャリスト。ばらさんです。それでは、インタビュースタート！

～最初に山雅の試合に来たきっかけは何でしたか？

「前は東京に住んでて、ひょんな事から松本に戻ったんです。それで山雅のことを知って、ネットで調べてたらウルトラスマツモトのHPを見つけて。そこで近所で試合があることを知って」

～それまでもサッカーは観に行ってた？

「大学生のときは近くの平塚(現湘南)とかヴェルディとか代表の試合は観に行ってましたね」

～その頃からゴール裏でやってたんですか？

「いや、バックスタンドでまつり。サポーターのことは…騒がしい奴らがいるなあ、と(笑) そこまで応援したいとも思ってなかった」

～そういう状態でUMのHPを見てどんな奴らだと。

「浦和サポみたいな、やんちゃな奴らを想像して」

～で、実際に来てみたら？

「野郎が2人待ち構えてまして…」

～2人(笑) いや、よくその2人の中に入っていましたね！

「つかつか歩いて行ったんだけど、内心では、おい！ いっちゃんたよ俺！ みたいに(笑) そしたら、向こうが無言で握手を求めてきて、よろしく、と(笑)」

～(笑) そこから、次の週も行くようになっちゃったんですね。

「本当に暖かく迎えてくれて。飯とかにも連れてってもらって」

なるほど。太鼓を一番最初に叩いたのは？

「05年の後期ヴァリエンテ戦ぐらいかな…太鼓の人がいなくて」

「そこからずっと太鼓なんですね。去年のAWAYの金沢戦では血だらけで叩いてましたよね(笑)」

「連戦の消耗でまめが潰れちゃって。真っ白なAWAYユニが血染めで真っ赤に(笑)」

～そんな伝説もあったと(笑) ダンマクはどうだったんですか？

「最初にUMの犀龍のダンマクを一人で作っていったんですよ！」

～あれはばらさんの作だったんですね！

「それでベタ褒めされて。調子に乗って気がついたら10枚以上みたいな(笑)」

～すげー。初めて来たときと今だと、UMは何が変わりましたか？

「人が増えて、ダンマク貼りとかの作業もみんなができるようになつたし。ゴール裏も一つの…文化じゃないけど、そんなものになつてきたなって。人がたくさん来たときはJみたいで夢のようでした」

～なるほど。じゃあ山雅に関わった決断は間違いやなかった？

「本当に良かったと思ってます。これまでには無かった地元を愛する気持ちを芽生えさせることができました。愛しています(笑)」

～それでは最後に。これからサポになろうという人に一言。

「ピッチ上の山雅の選手たちに少しでも大きな声を届けるために、一人でも多くの人にゴール裏に来て欲しいです。自分も一人で行きなり行つたんで、遠慮せずに来てください！」



ウルトラスマツモトは 共に応援する仲間 を募集しています！

松本山雅の歴史をプレイバック！あの日、何が起きたのか。

1話 頂までの道の途中で 03北信越リーグ第1節 日精樹脂戦

ウルトラスマツモトの始まり

山雅を応援しようと思い立ったのは2002年。キッカケはその年の天皇杯予選の大原学園戦で、アルワインでの試合なのに、観客は大原学園の生徒だけ。しかも負けてる状況で山雅のキーパーは負傷退場させられて、更に代わりに入ったキーパーも負傷させられて…その時、サポーター魂に火がついた(笑)

そんな試合を目の当たりにして、自分が昔お世話になったクラブだし、何かできいかと思ったときに、Jクラブのサポーターだって「誰か」が始めたから、そこに人が集まってきた訳だから、じゃー俺がその「誰か」になってみるかって思つちゃったのがキッカケかな。

今いる仲間も最初はまったく知らない人たちだったので、「混ざって良いですか？」っていきなり入ってきた人もいれば、スタジアムでよく見るうちに顔見知りになって、「こんにちは」の一言から始まった人もいるので、ほんと気軽に入ってきて欲しいと思います。

試合は先制されて苦しい展開の中、なんとか同点に追いつく！でもまた点を奪われて嫌なムードの中、また同点に

追いつく！すると終了間際に決勝点を奪って3-2で勝ちやつたんだよね！

あの勝利はほんとにたまんなかつた。未だにあの試合は、俺たちが勝たしたって勘違いしてるもん(笑)まあでも、その開幕戦での勝利が、その年の唯一の勝利になる訳なんだけ(苦笑)

今はあの頃よりもチームも勝てるようになって、お客様も比べ物にならないぐらいいえただけ、UMの仲間が少しづつ増ええてきたことが一番の喜びかな。

一人では出来ないことで、みんなが集って協力すれば何だって出来るってことを証明してきたのがUMだと思うし、それはこれからも変わらないで欲しいと思う。

今いる仲間も最初はまったく知らない人たちだったので、「混ざって良いですか？」っていきなり入ってきた人もいれば、スタジアムでよく見るうちに顔見知りになって、「こんにちは」の一言から始まった人もいるので、ほんと気軽に入ってきて欲しいと思います。なので、よろしく！

求人情報

ゴール裏で応援してみたい人！
グリーンフラッグよりも大きな旗を振ってみたい人！
太鼓を叩いてみたい人！その他UMで何かやりたい人！UMはサポーターでビートしてみたいあなたのサポーターです。初心者でも気まぐれでも大歓迎！気軽にゴール裏まで来てください！お待ちしています！

次回予告

えーとラスト。初配布でしたが少しほお楽しみいただけましたでしょうか。今回のテーマは「サポーター」でしたが、少しでも皆さんのが仲間と自分なりのサポーター像を語るきっかけになれば幸いです。さて、次回のトラストのテーマは「歌(コード＆ソング)」欲しい人はまたスタンプ配布しますので、お気軽に声を掛けてください！それではまた来週！

次の配布は
4/15 フェルヴォ石川戦にて！

【ヒキタユキナリ】